



SENDAI JAPAN
Resilience, Harmony and Inspiration

仙台MICE充実ガイド

Sendai MICE Supplement Guidebook

Attraction P.1~

イベントに華を添える伊達な芸能、文化、パフォーマンスなどの演出

Unique Venue P.5~

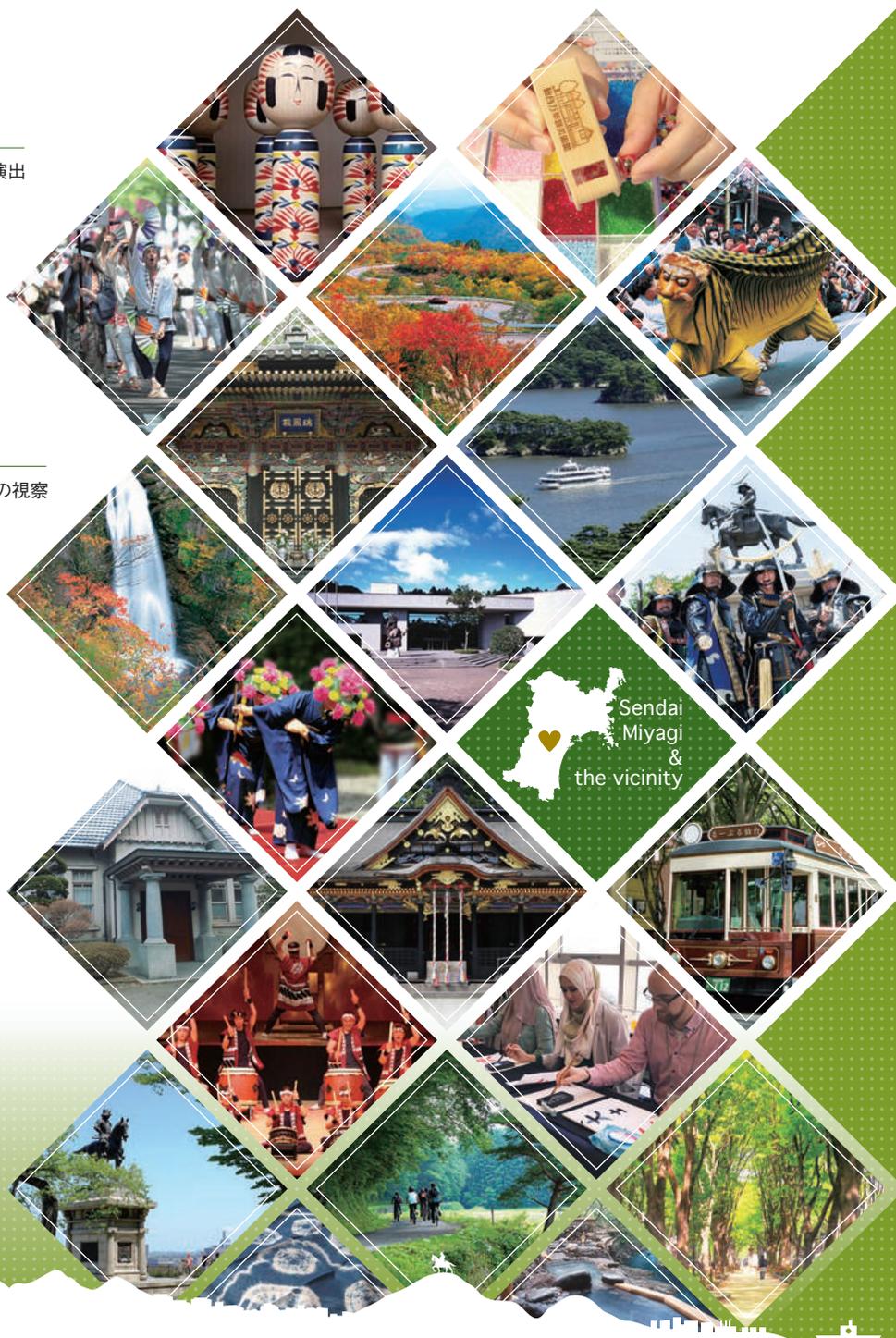
仙台らしさや、他にはない特徴を備えた唯一無二の空間

Activity P.7~

参加者、同伴者の滞在をさらに充実させる体験

Excursion P.11~

秋保・作並温泉、松島、平泉などの名所旧跡や震災関連施設の視察



仙台 MICE 充実ガイド

エクスカーション掲載団体・施設連絡先一覧

No.	団体・施設名	電話番号	HP
1	秋保ワイナリー	022-226-7475	●
2	株式会社一ノ蔵	0229-55-3322	●
3	浦霞 酒ギャラリー（浦霞醸造元 株式会社佐浦）	※枠外参照	●
4	キリンビール仙台工場	022-254-2992	●
5	ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所	022-395-2865	●
6	ICHIGO WORLD	0223-37-9634	●
7	鐘崎 かまぼこの国 笹かま館	022-238-7170	●
8	松島蒲鉾本舗 多賀城工場	022-354-4016	●
9	武田の笹かまぼこ 本社工場	022-366-3355	●
10	ハリウコミュニケーションズ株式会社	022-288-5011	●
11	笹氣出版印刷株式会社 笹っぱ活字館	022-288-5555	●
12	仙台市電保存館	022-244-1267	●
13	東北電力株式会社 新仙台火力発電所	022-366-1331	●
14	震災遺構 仙台市立荒浜小学校	022-355-8517	●
15	仙台市建設局南蒲生浄化センター	022-258-1095	●
16	せんだい 3.11 メモリアル交流館	022-390-9022	●
17	ゆりあげ港朝市メイプル館	022-395-7211	●
18	ロクファーム アタラタ	022-796-4125	●
19	丸文松島汽船株式会社「震災復興語り部クルーズ」	022-354-3453	●
20	仙台ボランティア英語ガイド GOZAIN	022-375-8127	●
21	みやぎ観光復興支援センター	022-748-7380	●

※電話番号が「※」となっている団体につきましては、当協会がお取り次ぎいたしますので
コンベンション事業部（022-268-9603）までお問い合わせください。

エクスカージョン Excursion

自然や歴史・文化、震災関連施設など
仙台市中心部から日帰り圏にある見学先や、
モデルコースをご紹介します。

▲ 秋保ワイナリー



仙台市の奥座敷として知られる秋保温泉郷に位置し、目の前に広がるブドウ畑と、温泉街を望むことができます。施設内にはカフェスペースを併設。ワインや軽食を楽しめるほか、グラス越しに醸造所を自由に見学することができます。

🏠 仙台市太白区秋保町湯元枇杷原西6
🚌 仙台駅より車で約30分

所要時間	30分～	費用	無料
予約	10名以上要予約	受入可能人数	15名迄
見学可能日	9時30分～17時00分 定休日：火曜日		
問い合わせ先	(株) 仙台秋保醸造所 TEL:022-226-7475 または info@akiuwinery.co.jp		

▲ 株式会社一ノ蔵



自然豊かな大崎市松山に酒蔵を構え、「手づくり」による高品質な日本酒を仕込んでおります。専用の見学回廊から、窓越しに酒づくりの様をご覧いただける他、試飲、お買い物もお楽しみいただけます。

🏠 大崎市松山千石字大樺14
🚌 東北自動車道「古川I.C」「大和I.C」より30分
またはJR東北本線「松山町駅」よりタクシーで10分

所要時間	1時間程度(ご希望に応じます)	費用	無料(見学・試飲)
予約	要予約	受入可能人数	1～80名
見学可能日	平日9時00分～16時00分 土・日・祝日10時00分～15時00分 ※6月中旬～9月下旬はお酒の仕込みを行っていない為、土・日・祝日の見学はお休みです。		
問い合わせ先	管理課 TEL:0229-55-3322 または sake@ichinokura.co.jp		

▲ 浦霞 酒ギャラリー (浦霞醸造元 株式会社佐浦)



享保9年(1724年)創業。塩竈の風土に育まれたお酒が丁寧に造られています。ご希望により、蔵の建物や歴史について外観からご案内をする“蔵ガイド”を実施しております。お猪口を購入すると、きき酒をすることができます。(製造現場の見学説明はございません。)

🏠 塩竈市本町2-19
🚌 JR仙石線「本塩釜駅」より徒歩約7分または三陸自動車道「利府塩釜I.C」および「利府中I.C」より車で約10分、「仙台港北I.C」より車で約15分

所要時間	15分程度	費用	無料
予約	要予約	受入可能人数	10名迄
見学可能日	月曜日～土曜日 11時・14時の2回 休業日：日曜日・年末年始 他		
問い合わせ先	仙台観光国際協会がお取り次ぎいたします。		

▲ キリンビール仙台工場



歴史ある仙台工場の工場見学で、ビールができるまでの工程を楽しく見学できます。工場見学の後、できたてのビールを試飲することもできます。また、敷地内のレストランでは宮城の美味しい食材を使ったバラエティ豊かなメニューも楽しめます。

🏠 仙台市宮城野区港2-2-1
🚌 JR仙石線「多賀城駅」よりシャトルバスで約15分
または仙台東部道路「仙台港I.C」より車で約5分

所要時間	1時間10分程度	費用	無料
予約	要予約	受入可能人数	2～100名
見学可能日	火曜日～日曜日9時30分～15時30分 定休日：毎週月曜日(祝日の場合は営業し翌平日休館)		
問い合わせ先	見学予約受付 TEL:022-254-2992		

▲ ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所



緑豊かな自然景観がそのまま活かされた工場内には、蒸溜棟やキルン(乾燥)塔、赤煉瓦の貯蔵庫などがあります。工場見学後、ウイスキーの試飲ができます。

🏠 仙台市青葉区ニッカ1番地
🚌 JR仙山線「作並駅」より徒歩30分(土日祝日はシャトルバス有り)

所要時間	1時間10分程度	費用	無料
予約	10名以上要予約	受入可能人数	1名より受付
見学可能日	9時00分～11時30分、12時30分～15時30分 (見学最終15時30分出発)		
問い合わせ先	(株) 仙台ニッカサービス TEL:022-395-2865		

▲ ICHIGO WORLD



世界屈指のIT技術と最新の研究成果が反映された最先端園芸農業施設。GRAの歩み・事業についてご説明します。1月から5月まではイチゴ狩りも可能。外国からの視察も大歓迎です。

🏠 亘理郡山元町山寺字桜堤47
🚌 仙台駅より車で約50分またはJR常磐線「山下駅」より徒歩9分

所要時間	1時間程度	費用	5万円(税込)～ ※人数による
予約	要予約	受入可能人数	100名
見学可能日	要お問い合わせ		
問い合わせ先	(株) GRA TEL:0223-37-9634 または ichigo-world@gra-inc.jp		

▲ 鐘崎 笹かま館



仙台市若林区鶴代町6-65

地下鉄東西線「荒井駅」より市営バス1番のりば「若林体育館・東部工場団地経由 鶴巻循環」行き または「岡田・新浜」行きに乗りし「御町東五丁目北」下車後すぐ。または仙台東部道路「仙台東I.C」より車で約5分



鐘崎 笹かま館はかまぼこを見て、体験して、味わえる施設です。工場見学ツアーでは笹かまぼこの製造工程や鐘崎の安心安全の取り組みなどをご紹介します。

所要時間	25分	費用	無料
予約	要予約	受入可能人数	15名
見学可能日	9時45分～、10時30分～、11時15分～、13時30分～、14時15分～(1日5回) ※変更となる場合があります。定休日:不定休		
問い合わせ先	TEL:022-238-7170		

▲ 松島蒲鉾本舗 多賀城工場



多賀城市八幡字一本柳3-5



JR仙石線「中野栄駅」より徒歩8分
または三陸自動車道「仙台北I.C」より車で4分



当店オリジナルお豆腐揚げかまぼこ「むう」の揚げたてをご賞味いただける他、笹かま手焼き体験(1本200円(税込))をすることができます。見学は随時可能です。

所要時間	15分程度(見学のみ)	費用	無料
予約	10名以上またはガイドをつける場合は要予約	受入可能人数	2名～
見学可能日	9時30分～17時00分 休業日:元日		
問い合わせ先	営業部 TEL:022-354-4016 または yoyaku@matsukama.jp		

▲ 武田の笹かまぼこ 本社工場



塩竈市港町2-15-31



JR仙石線「本塩釜駅」より徒歩15分(送迎可)、「仙台北I.C」より車で15分



笹かまぼこ工場見学・体験・食事・お買い物一堂にお楽しみいただけます。伝統の石臼製法で塩竈の地酒「浦霞」も練りこみ風味豊かな味わいとふんわりとした食感をご堪能いただけます。

所要時間	30分～1時間10分	費用	無料
予約	10名以上またはガイドをつける場合は要予約	受入可能人数	50名
見学可能日	9時30分～16時00分 休業日:12/31～1/3		
問い合わせ先	022-366-3355 または info@takesasa.com		

▲ ハリウコミュニケーションズ株式会社



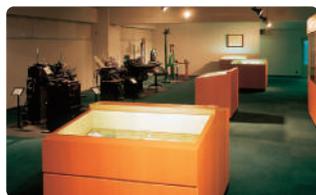
印刷版の原理やカラー印刷の仕組みの実演を見学します。オリジナルノートを作りながら、冊子製本のノウハウをご説明します。最近人気の活版印刷体験もご用意しています。オリジナルノート、活版印刷の一筆箋を差し上げます。

仙台市若林区六丁の目西町2-12

地下鉄東西線「六丁の目駅」より徒歩7分

所要時間	2時間	費用	1名500円(税込)
予約	1ヶ月前迄要予約	受入可能人数	2～10名
見学可能日	要調整 / 5,7,9,11,1月土曜日の午前中(各月1回まで実施)		
問い合わせ先	総務部 022-288-5011		

▲ 笹氣出版印刷株式会社 笹っぱ活字館



活版印刷時代の活字制作・文選・植字など文字組版に活躍した機械や、チベット文字の活字を作り印刷した「西藏撰述仏典目録」、完成までに20年を費やした「澁澤栄一傳記資料」など貴重な書の数々をご覧ください。



仙台市若林区六丁の目西町8-45



地下鉄東西線「六丁の目駅」北1出口より徒歩5分
または仙台東部道路「仙台東I.C」より車で5分

所要時間	1時間	費用	無料
予約	係員をつける場合は要予約	受入可能人数	20名
見学可能日	平日9時00分～16時00分		
問い合わせ先	022-288-5555 または sasaki@sasappa.co.jp		

▲ 仙台市電保存館



大正15年11月～昭和51年3月まで仙台市内で活躍した市電の当時の車両(3両)や部品のほか、各種乗車券、写真等を展示しています。実際に乗車し、運転席に入ることもできます。

仙台市太白区富沢字中河原2-1

地下鉄南北線「富沢駅」下車徒歩15分

所要時間	1時間	費用	無料
予約	10名以上要予約	受入可能人数	30名
見学可能日	休館日を除く 10時00分～16時00分 休館日:月曜日(月曜が祝日の場合、翌日)・祝日の翌日・12/28～1/3・冬期間(12/1～3/19)は土日祝日を除く日(祝日が日曜日の場合、翌日は開館)。		
問い合わせ先	TEL:022-244-1267		

▲ 東北電力株式会社 新仙台火力発電所



新仙台火力発電所3号系列は、CO2の排出が少ないLNGを燃料としたコンバインドサイクル発電方式を採用しています。最新鋭技術を導入し、世界最高水準となる熱効率60%超を達成しています。



仙台市宮城野区港5-2-1



JR仙石線「多賀城駅」より車で約15分/仙台東部道路「仙台北I.C」より車で約15分
大型バス駐車スペース2台有(普通乗用車の場合は要問い合わせ)

所要時間	1時間～1時間30分	費用	無料
予約	2週間前迄に要予約	受入可能人数	1組につき70名迄
見学可能日	平日10時00分～12時00分または13時30分～16時00分 休館日:月曜、祝日、年末年始		
問い合わせ先	総務グループ TEL:022-366-1331		

震災から学ぶ

震災遺構 仙台市立荒浜小学校



東日本大震災の際、児童や教職員、住民ら320人が避難し、2階まで津波が押し寄せた荒浜小学校。被災した校舎のありのままの姿や、被災直後の写真や映像などから、津波の脅威を実感することができます。

🏠 仙台市若林区荒浜字新堀端32-1
 🚗 地下鉄東西線「荒井駅」より仙台市営バス「震災遺構仙台市立荒浜小学校前」行き終下車（約15分）または仙台東部道路「仙台東1.C」より約10分/敷地内に駐車場有り（大型バス駐車可）

所要時間	1時間程度	費用	無料
予約	不要（案内を希望する場合は要予約）		
受入可能人数	60名程度		
見学可能日	9時30分～16時00分 休館日：月曜日および第4木曜日（祝日を除く）、 年末年始、臨時休館日		
問い合わせ先	管理事務所 TEL:022-355-8517 または arahama@sendai311-memorial.jp		

仙台市建設局南蒲生浄化センター



東北最大の下水処理場。東日本大震災から復旧した施設は、再度被災しないよう津波対策をはかり、太陽光発電等の創エネルギーを有した環境配慮型処理場で下水の浄化の仕組みについて見学することができます。

🏠 仙台市宮城野区蒲生字八郎兵工谷地第二
 🚗 JR仙石線「陸前高砂駅」または地下鉄東西線「荒井駅」よりタクシーにて15分

所要時間	30分～1時間30分	費用	無料
予約	要予約		
受入可能人数	80名程度		
見学可能日	平日9時00分～16時00分 休業日：土・日曜日、祝祭日、12/29～1/3		
問い合わせ先	TEL:022-258-1095 または kos011170@city.sendai.jp		

せんだい3.11 メモリアル交流館



震災被害や復興状況を紹介する常設展と、仙台市東部沿岸地域の暮らしや記憶など様々な視点から震災を伝える企画展で構成。ワークショップやフィールドツアーなどのイベントも開催され、震災の記憶を伝える活動拠点となっています。

🏠 仙台市若林区荒井字沓形85-4（地下鉄東西線「荒井駅」駅舎内）
 🚗 地下鉄東西線「仙台駅」より「荒井」行き列車で13分
 （車の場合近隣の有料駐車場をご利用ください）

所要時間	45分程度	費用	無料	受入可能人数	40名程度
予約	不要（案内を希望する場合は要予約）				
見学可能日	10時00分～17時00分 休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、 祝休日の翌日（土・日曜日、祝日を除く）、年末年始、臨時休館日				
問い合わせ先	TEL:022-390-9022 または office@sendai311-memorial.jp				

ゆりあげ港朝市メイプル館

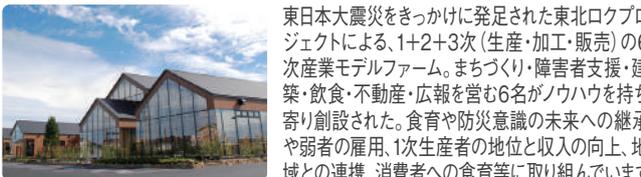


カナダからの寄付を受け、現地に復興を果たしたゆりあげ港朝市で、被災当時の映像を見ながら、多くの命から学んだことを皆様と共有します。また、避難所運営について、様々な支援のまつ問題点、日頃の備えなどポイントを絞ったお話も可能です。

🏠 名取市関上5-23-20
 🚗 仙台東部道路「名取1.C」より車で約5分

所要時間	30分	費用	入場は無料
予約	要予約	受入可能人数	40名
見学可能日	月・火・水・金・土曜日10時00分～16時00分 日曜日・祝日6時00分～13時00分		
問い合わせ先	ゆりあげ港朝市協同組合 TEL:022-395-7211 または yuriage_asaichi_kumiai@yahoo.co.jp		

ロクファーム アタラタ



東日本大震災をきっかけに発足された東北ロクプロジェクトによる、1+2+3次（生産・加工・販売）の6次産業モデルファーム。まちづくり・障害者支援・建築・飲食・不動産・広報を営む6名がノウハウを持ち寄り創設された。食育や防災意識の未来への継承や弱者の雇用、1次生産者の地位と収入の向上、地域との連携、消費者への食育等に取り組んでいます。

🏠 名取市社せきのした5-31-1
 🚗 仙台空港アクセス線「社せきのした駅」より徒歩8分

所要時間	1時間～
費用	視察プランB：基本料50,000円+2,000/人（食事付き）
予約	2週間前まで要予約 受入可能人数 10人～
見学可能日	平日10時00分～18時00分 視察プラン：10時30分～、13時30分～（2回）
問い合わせ先	TEL:022-796-4125 または tohokufukko.fukushi@gmail.com

丸文松島汽船株式会社「震災復興語り部クルーズ」



震災を風化する事なく後世に伝えていくため、震災当時の状況から復興までの道のりを松島遊覧船内でご説明いたします。日本三景・松島の湾内には桂島をはじめ多くの島々が分布し、これらが自然の防波堤となって津波の勢いを弱めたとされています。地元でしか聞けない当時の話は、今後の震災時の危機管理にも繋がります。

🏠 松島町松島字町内98-1
 🚗 仙台駅より車で約60分

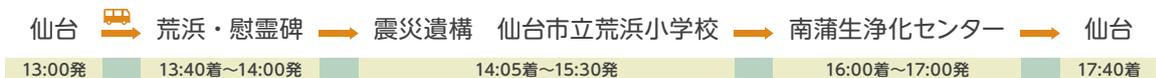
所要時間	30分または50分	費用	要お問い合わせ
予約	要予約	受入可能人数	1艘最大300名
見学可能日	無休 9時00分～15時00分（時間外は要お問い合わせ）		
問い合わせ先	TEL:022-354-3453 または toiwase@marubun-kisen.com		

津波被災地視察コース

震災から学ぶ 『荒浜小学校』・『南蒲生浄化センター』

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様3,100円



震災から学ぶ 『3.11メモリアル交流館』・『荒浜小学校』・『津波避難タワー』

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様3,200円

震災から学ぶ 『^{ゆりあげ}閑上』・『山元』

午後出発

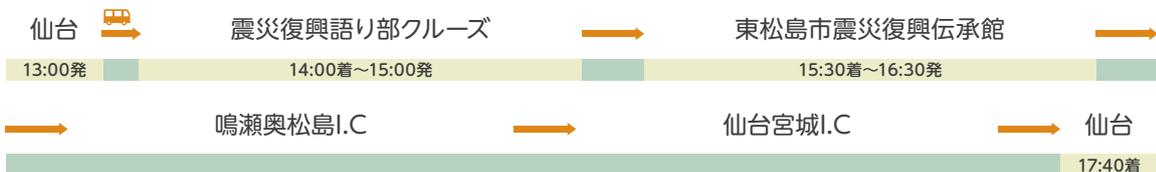
費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様3,700円



震災から学ぶ 『松島』・『東松島』

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様5,600円



仙台東部道路避難階段



荒浜・慰霊碑



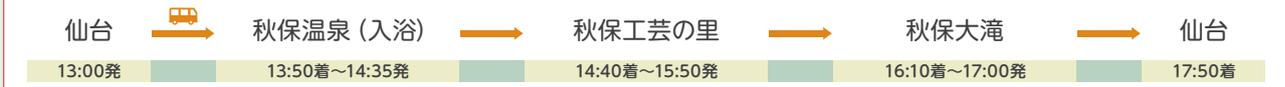
津波避難タワー(中野五丁目)

秋保・作並 コース

秋保大滝・秋保工芸の里と秋保温泉

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 5,900円



秋保温泉

秋保温泉は日本三御湯のひとつとして数えられます。伊達家の入湯場も置かれるなど古えよりその薬効の豊かさが伝えられています。(写真：ホテルニュー水戸屋) ※写真は一例です。



秋保工芸の里

伝統工芸の技を守り継承する職人たちが9つの工房を開き、生活をしています。丹精込めた品々の見学やこけしの絵付け体験などが可能です。



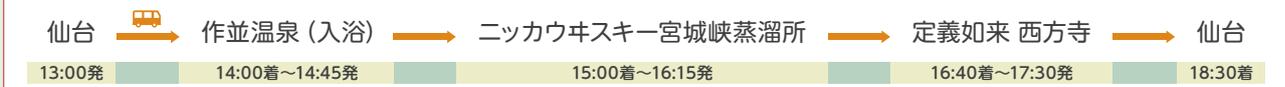
秋保大滝 (国指定名勝)

落差55m、巾6mの滝は国指定名勝。凝灰岩を割って轟音と共に流れ落ちる様は豪壮雄大です。那智、華厳と並び日本三名瀑に数えられます。

定義如来・ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所と作並温泉

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 5,300円



作並温泉

作並温泉は古くから仙台の奥座敷と称され、肌にやさしい泉質と豊富なお湯から「美女づくりの湯」とも言われています。(写真：湯づくしsalon一の坊) ※写真は一例です。



ニッカウキスキー宮城峡蒸溜所

緑豊かな自然景観がそのまま活かされた工場内には、蒸溜棟やキルン(乾燥)塔、赤煉瓦の貯蔵庫などがあります。工場見学後、ウイスキーの試飲ができます。



定義如来西方寺

縁結び、子宝、安産にご利益があると言われ、一生一代の大願を叶えてくださる如来像として古くから信仰されています。貞能堂、新木堂、五重塔などがあります。

松島 コース

日本三景『松島』と 蔵見学『一ノ蔵』

終日コース

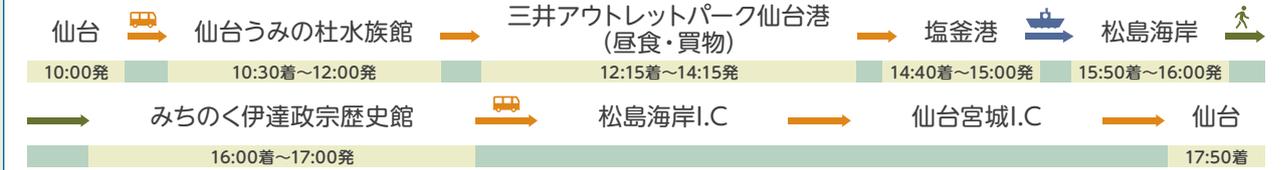
費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 12,000円



日本三景『松島』と『水族館』&『ショッピング』

終日コース

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 8,100円



瑞巖寺 (国宝・国重要文化財)

正式名称は松島青龍山瑞巖円福禅寺。東北随一の禅寺です。伊達家の菩提寺であり、桃山時代の真髓を表す荘厳な建物です。



円通院

伊達政宗公嫡孫[光宗公]の菩提寺。美しい庭園を眺めながら、ご希望により世界にひとつのオリジナルの数珠作りを体験できます。



一ノ蔵

伝統の技と心 ― 手づくりの酒。見学回廊から酒造りの各工程を見学した後、きき酒をすることが出来ます。



丸文松島汽船

大海原を楽しみながら、水深2メートルの浅瀬を通り、かつて松尾芭蕉も目にした、さまざまな景観をみせる島々を間近でご覧いただけます。



ホテル松島大観荘

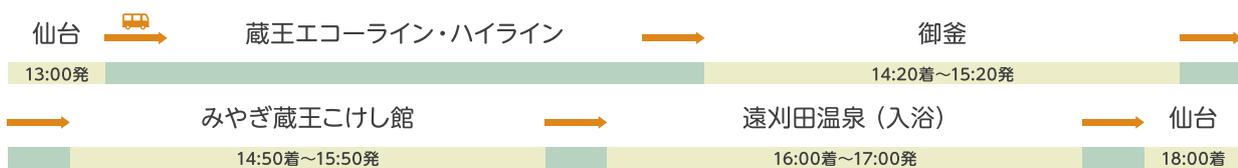
メインダイニング 潮騒 雄大な松島湾を一望できるロケーション。三陸の新鮮な海の幸や旬の味など厳選した素材のみを使用した本格フレンチです。

蔵王コース

宮城蔵王『御釜』と遠刈田温泉

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 6,300円



※蔵王エコライン・ハイライン通行止中(11月〜4月)、または、霧や荒天の場合は、みやぎ蔵王こけし館での、こけしの絵付け体験と蔵王チーズ工場訪問が可能です。



蔵王エコライン

蔵王連峰を東西に横断し、宮城県と山形県をつなぐ山岳道路。4月下旬の開通から5月中旬頃までは雪壁、夏は新緑、9月下旬からは紅葉を車窓にみることが出来ます。



御釜

円形の火山湖。釜状なので『御釜』という名前がつきました。湖面はエメラルドグリーンの水をたたえ、荒々しい火山壁と対比して神秘的な雰囲気です。



みやぎ蔵王こけし館

こけしの発祥地とされる遠刈田。全国の伝統こけしや木地玩具が展示されています。ご希望により絵付け体験ができ、オリジナルのこけしをつくる事ができます。



遠刈田温泉

遠刈田温泉は標高330mの高原にあり、信仰登山の基地や湯治場として知られてきました。山から湧き出る温泉で、四季を感じながら、ゆっくりと身体を癒すことができます。

樹氷鑑賞ツアーと遠刈田温泉

12月中旬〜3月中旬

終日コース

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 12,600円



樹氷鑑賞ツアー

キャビン搭載の暖房付乗用雪上車『ワイルドモンスター号』で、世界的にも希少な自然現象の芸術品『樹氷』をご覧いただくツアーです。

市内中心部コース

観光周遊バス『るーぷる仙台』で巡る市内の名所

終日コース

費用概算：一人様3,590円(るーぷる仙台一日乗車券630円+各施設入場料960円+昼食代2,000円)



瑞鳳殿

仙台藩祖伊達政宗公の霊廟。桃山文化の特徴である豪華絢爛な建築様式をご覧いただけます。



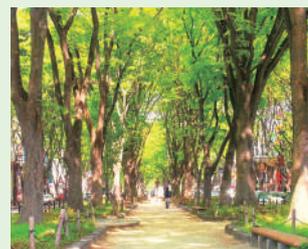
仙台城跡

伊達政宗公が築いた仙台城の跡地。高台に位置しているため仙台市内を一望することができます。



大崎八幡宮

伊達政宗公が仙台城開府の際に築いたもの。現存する最古の権現造の建造物として国宝に指定されています。



定禅寺通

“杜の都”仙台を象徴するケヤキ並木道。新緑や紅葉など四季の移ろいを感じながら散歩することができます。

平泉コース

世界遺産『平泉』と『世嬉の一酒造』

終日コース

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 9,500円

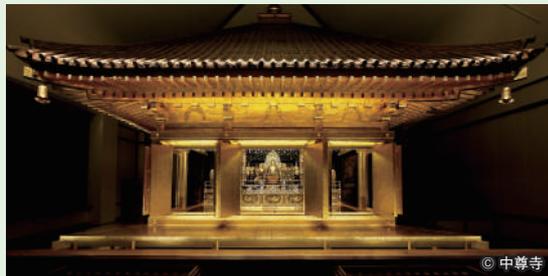
仙台	→	仙台宮城I.C	→	一関I.C	→	毛越寺	→	芭蕉館 または レストラン源(昼食)	→	無量光院跡・ 柳之御所遺跡(車窓)
10:00発						11:40着~12:20発		12:30着~13:30発		
	→	中尊寺	→	世嬉の一酒造	→	一関I.C	→	仙台宮城I.C	→	仙台
		13:50着~15:20発		15:40着~16:30発						18:00着

世界遺産『平泉』

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 7,200円

仙台	→	仙台宮城I.C	→	一関I.C	→	毛越寺	→	無量光院跡・ 柳之御所遺跡(車窓)
13:00発						14:40着~15:20発		
	→	中尊寺	→	一関I.C	→	仙台宮城I.C	→	仙台
		15:40着~17:00発						18:40着



中尊寺 金色堂

平安仏教美術の宝庫、中尊寺。極楽浄土の世界を表現した金色堂のほか、三千余点の国宝・重要文化財を有しています。



毛越寺

特別史跡・特別名勝。浄土世界が広がる、日本を代表する美しい庭園があります。



世嬉の一酒造

江戸時代から続く由緒ある蔵元。元仕込み蔵を利用した「酒の民俗文化博物館」なども併設されています。



芭蕉館

元祖盛り出し式わんこそば。岩手を代表する蕎麦を、ゆっくりとご賞味していただくことを考え発案されました。

山寺コース

歴史が灯る『山寺』と陶芸の里『平清水』(七右工門窯)

終日コース

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 8,300円

仙台	→	関山	→	山寺(宝珠山立石寺)	→	そば屋 惣右エ門(昼食)
10:00発				11:40着~13:10発		13:30着~14:40発
	→	平清水焼(七右工門窯)	→	山形蔵王I.C	→	仙台宮城I.C
		15:10着~15:50発				17:00着

歴史が灯る『山寺』

午後出発

費用概算：貸切バスに30名乗車の場合で一人様 5,200円

仙台	→	関山	→	山寺(宝珠山立石寺)	→	山寺芭蕉記念館
13:00発				14:30着~16:00発		16:10着~16:30発
	→	山形蔵王I.C	→	仙台宮城I.C	→	仙台
						17:30着



山寺(宝珠山立石寺)

「閑さや岩にしみ入る蝉の声」の松尾芭蕉の句でも知られます。奥の院までは1,000段を超える石段が続き、美しい景観が広がります。



山寺芭蕉記念館

俳聖松尾芭蕉の遺墨を中心に、蕉門の墨跡、奥の細道関係資料を常設展示しています。



平清水焼(七右工門窯)

地元千歳山から取れる硫化鉄分を含んだ陶石を原料に魅力あふれる民芸陶器を作り出しています。



そば屋 惣右エ門

日本古来の伝統を生かした建屋で「打ちたて」、「茹でたて」の手打ちそばを堪能できます。

仙台市と周辺地域



仙台から各地への所要時間及び距離(目安)

目的地	所要時間*	距離
平泉	1時間30分	85km
気仙沼	2時間30分	95km
南三陸町	1時間30分	70km
女川町	1時間20分	55km
石巻市	1時間	42km
東松島市	50分	35km
松島町	35分	20km
作並	35分	23km
秋保	27分	14km
荒浜	25分	10km
名取市関上	20分	13km
山元町	55分	35km
蔵王町(遠刈田)	50分	30km
山寺	1時間10分	40km

※有料道路利用の最短時間

エクスカーションサポート団体

仙台ボランティア英語ガイド GOZAIN



団体概要

緑豊かで、文化と自然の調和がとれている杜の都仙台と日本三景で有名な松島の名所・旧跡を中心に、外国からのお客様が十分楽しめるよう、温かい「おもてなしの心」で、英語による案内をしています。また、国際会議・学会でのお手伝いと、東日本大震災後は被災地の案内を英語で行っています。

言語	英語	会員数	58名
予約	2週間以上前迄に要予約		
料金	交通費2,000円及びガイド行程中の施設入場料、昼食代		
その他	ボランティア活動につき、宿泊や早朝及び日没後の活動については要お問い合わせ。		
問い合わせ先	TEL:022-375-8127 または ka3gun7ji@yahoo.co.jp		

みやぎ観光復興支援センター



団体概要

みやぎ観光復興支援センターでは東日本大震災により大きな被害を受けた県沿岸地域へスタッフが日々足を運び、被災地区の観光情報や震災・防災学習プログラム、各種体験プログラム等の情報を収集しております。旅行会社様などへ最新の情報を提供すると共に、宮城県への訪問を希望される企業・学校・自治体・組織団体などの皆さまと、被災地域で活動している各団体とのマッチング(連絡・調整)活動も行っています。

HP概要

宮城県沿岸部を中心とした観光情報や震災関連施設、体験・学習プログラムを紹介している「宮城県沿岸部情報サイト みやぎ海への旅案内」を運営しております。『語り部から震災の体験や教訓を聞きたい』、『震災を記録した施設を訪れたい』、『次の災害に備え、防災・減災について学びたい』、『買い物を通して美味しいものを食べて復興に貢献したい』など、訪問目的にそった検索ができます。

<http://miyaumi.info/>

問い合わせ先 みやぎ観光復興支援センター
TEL:022-748-7380 または miyagikanko305@bsec.jp



◆ お問い合わせ

 公益財団法人 仙台観光国際協会

Tel : (022) 268-9603

Fax : (022) 268-6252

Email : conv@sentia-sendai.jp
incentive@sentia-sendai.jp

このガイドブックは仙台でMICEを催行される方のために、「アトラクション、ユニークベニュー、体験メニュー、エクスカーション」を紹介するものです。私的なイベント(同窓会や歓送迎会など)へのお取り次ぎはしておりませんのでご了承ください。

掲載内容は2020年2月時点のものです。予告なく変更されることがありますので予めご了承ください。